

充実した一週間

横山 愛音

私にとってグアムは2度目の海外でしたが、英語しか使えない1週間への不安はとても大きかったと思います。ですが、いざ向こうに着いてみるとグアムの人たちはみんな暖かく迎え入れてくれて、不安はだんだん薄れていきました。グアムに着いた日の夜はみんなでレストランへ行きご飯をたべたのですが、量の多さに圧倒されました。

グアムでの1週間は毎日がとても濃く、楽しかったです。その中でも一番楽しかったことは、2日目にあったプールです。2日目はまだカウンターパートのEMMAと仲良くなりきれなかったのですが、プールでバレーボールや鬼ごっこ、スライダーなど、一緒にたくさん遊んでいるうちにいつの間にかとても仲良くなっていました。そのほかにも、たくさんの場所に行きました。チャモロビレッジではたくさんの屋台が並んでいてお祭りのようで楽しかったです。リナラパークでは昔のグアムの様子を知れて、踊りも見せてもらいました。恋人岬は日が沈む直前だったのでとても景色がきれいで、感動的でした。マラソン大会にも参加しました。5キロ走ったり歩いたりしてなんと14~19歳の女子の部で3位になりました。バーベキューをしたり海に入ったりと本当に充実していました。向こうの学校にも行ったのですが、向こうの授業は日本の授業とはだいぶ違って、お菓子を食べたりトランプをしたりしました。

家では、EMMAの弟を交えて3人でゲームをしたりネイルをしたり、日本語とチャモロ語を教え合ったりしました。思っていたよりも私の英語が通じたのでふたりっきりの時間も全く苦でなく、むしろ楽しくて、ずっと話していたいと思いました。英語が通じないこともありましたが、辞書や絵などいろいろ



なもので調べたり見せたりすることができたので会話で困ったことは無かったです。ショッピングに行きたいと言ったらKマートやマイクロネシアモールに連れて行ってくれました。Kマートはコストコのような感じで食べ物や生活用品などいろんなものが売っていました。そこではお土産をたくさん買いました。マイクロネシアモールではシュガークッキーに行って自分へのお土産をたくさん買いました。

グアムは自然が豊かで虫は多かったのですが、本当に楽しいところでした。雨上がりに虹を見ることもできました。ご飯も量は多いもののおいしいものがたくさんありました。

この1週間で学んだことは、自分から積極的に話しかけたり挑戦してみたりすることで後々いい方向に進むということです。この経験は一生忘れない宝物です。これからの生活に活かしていきたいと思います。また、グアムで出会った人々とはこれからも連絡を取り合っていきたいです。

←空港でEMMAとEMMAの家族と